

株式会社 ベクター

第29期 決算(通期)

(2016年4月1日～2017年3月31日)

説明資料

決算説明会開催日時 2017年4月21日 17:15～
日本証券アナリスト協会 兜町平和ビル分室 (1F会議室)

JASDAQ

(証券コード：2656)

業績の状況

第29期通期実績・・・予想対比



(百万円)

	業績予想 通期	実績					通期	予想対比	
		1Q	2Q	3Q	4Q	差額		達成率	
営業収益	1,460	360	391	386	338	1,475	+15	101.0%	
営業利益	▲88	▲39	▲7	▲10	▲11	▲67	+21	-%	
経常利益	▲78	▲34	▲6	▲6	▲11	▲57	+21	-%	
純利益	▲168	▲36	▲85	▲15	▲35	▲171	▲3	-%	

第29期 3Q・4Qトピックス

予想対比では、大きくかい離することはなかったものの、3Q・4Qそれぞれ営業黒字を達成することはできなかつた。

オンラインゲーム事業は、3Qに開始した新規タイトル「のすたるじっくガールズ」、「ランブルバースト」が不調に終わり、4Qにかけて営業収益を伸ばすことが出来なかつた。

第29期通期実績・・・前期対比



(百万円)

	第25期	第26期	第27期	第28期 前期	第29期 当期	前期対比	
						差額	増減率
営業収益	2,480	2,143	1,797	1,555	1,475	▲80	▲5.1%
営業利益	▲282	▲251	▲31	▲82	▲67	+15	- %
経常利益	▲228	▲242	▲20	▲82	▲57	+25	- %
純利益	▲423	▲302	▲29	▲89	▲171	▲82	- %

第29期 通期トピックス

既存ビジネス・既存運営ゲームタイトルは堅調に推移したものの、新規ビジネス・新規ゲームタイトルが、当初見込んでいたほど業績に貢献することはなかった。

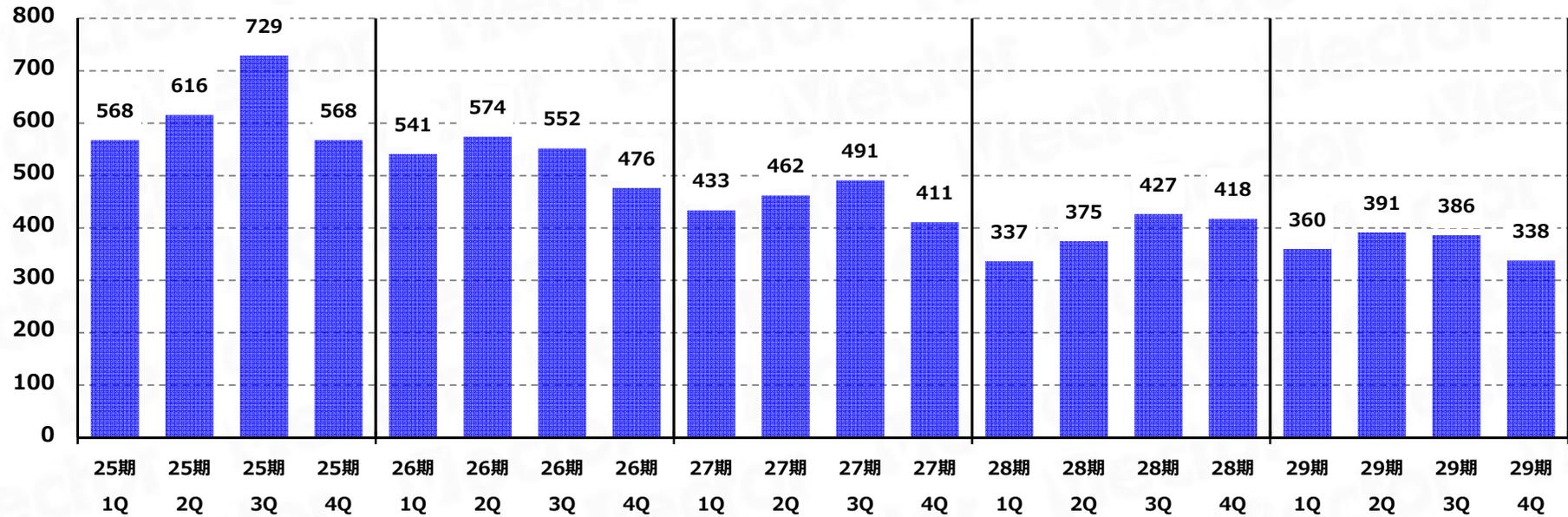
売上不調なゲームタイトルや、先行き不安な新規ビジネスへの投資については、速やかに継続要否の判断を行い、当期は1億円強の減損損失を計上している。

全社 収益・利益推移 (直近5期Q単位)

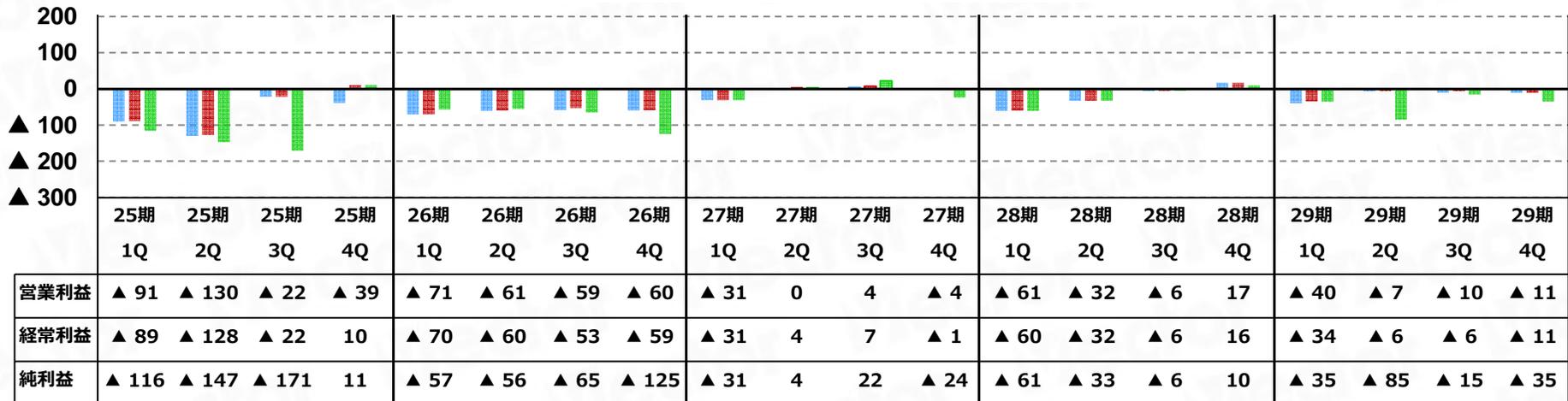


■ 営業収益

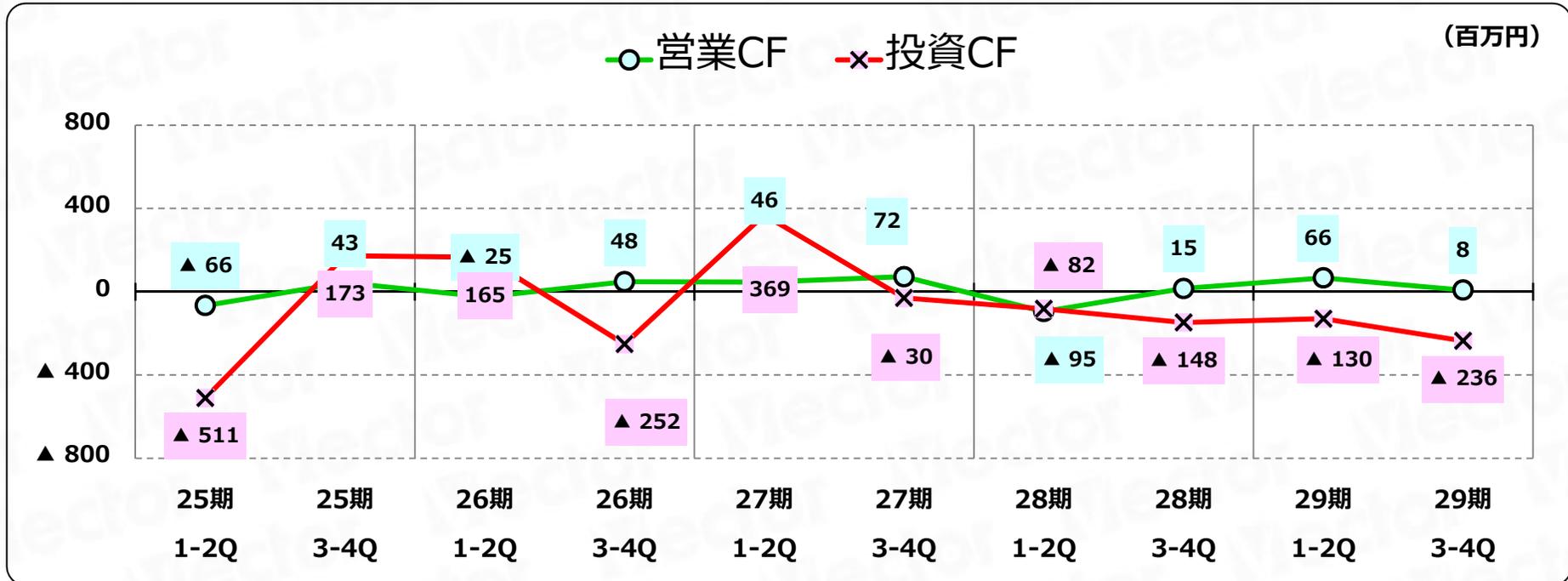
(百万円)



■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 純利益



キャッシュ・フロー推移(直近5期半期単位)



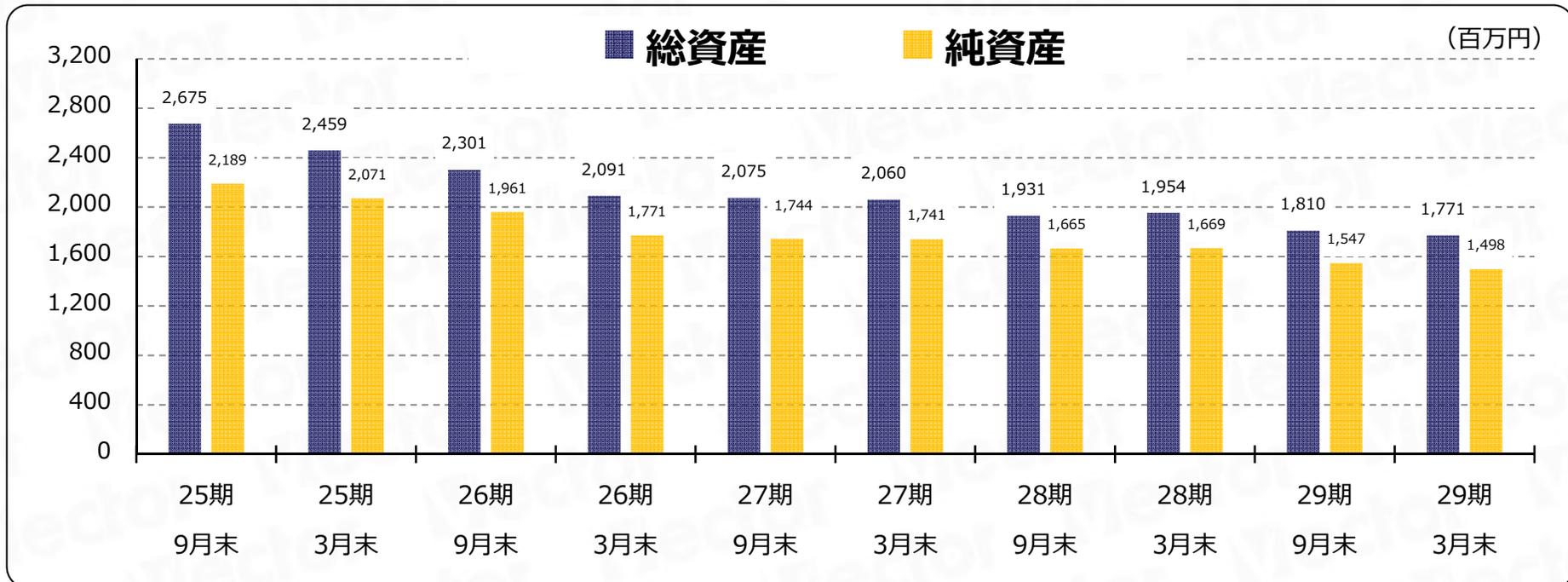
トピックス

第28期の固定資産投資からの転換で、第29期1-2Qの営業CFは増加したものの、新規ゲームの不調により3-4Qは大幅に減少した。第29期の固定資産投資は低調に推移しているため、第30期1Q営業CFへの影響を懸念している。

投資CF推移

	25期 1-2Q	25期 3-4Q	26期 1-2Q	26期 3-4Q	27期 1-2Q	27期 3-4Q	28期 1-2Q	28期 3-4Q	29期 1-2Q	29期 3-4Q
金融商品投資関係	▲ 400	246	265	▲ 200	411	22	0	▲ 100	▲ 100	▲ 207
固定資産関係	▲ 111	▲ 73	▲ 100	▲ 52	▲ 42	▲ 52	▲ 82	▲ 48	▲ 30	▲ 29
投資CF計	▲ 511	173	165	▲ 252	369	▲ 30	▲ 82	▲ 148	▲ 130	▲ 236

総資産・純資産推移(直近5期半期単位)



トピックス

第29期末時点での総資産17億71百万円のうち、現金預金を含む現金同等物は10億89百万円を保有しており、当面の事業継続に支障が出るものではない。

ただし、第25期期首から第29期末までの5年間で現金同等物は5億45百万円減少しており、営業黒字の達成と設備投資効率の向上は急務である。

セグメントの状況

セグメント別 推移(直近5期)



(百万円)

売上	第25期	第26期	第27期	第28期 前期	第29期 当期	前期対比	
						差額	増減率%
オンラインゲーム	1,835	1,520	1,236	1,076	1,013	▲63	▲5.9
ソフトウェア販売	518	506	458	384	369	▲15	▲4.0
サイト広告	127	117	100	76	64	▲12	▲16.3
その他	1	-	3	17	29	+11	+64.2

セグメント 利益	第25期	第26期	第27期	第28期 前期	第29期 当期	前期対比	
						差額	増減率%
オンラインゲーム	▲215	▲224	24	50	▲27	▲77	-
ソフトウェア販売	▲52	▲20	▲8	3	7	+4	140.5
サイト広告	72	76	64	20	13	▲7	▲34.6
その他	▲0	-	▲10	▲96	▲6	+90	-

来期業績の見通し 及び 第30期 第1四半期予想

今期(第29期)状況と来期(第30期)見通し

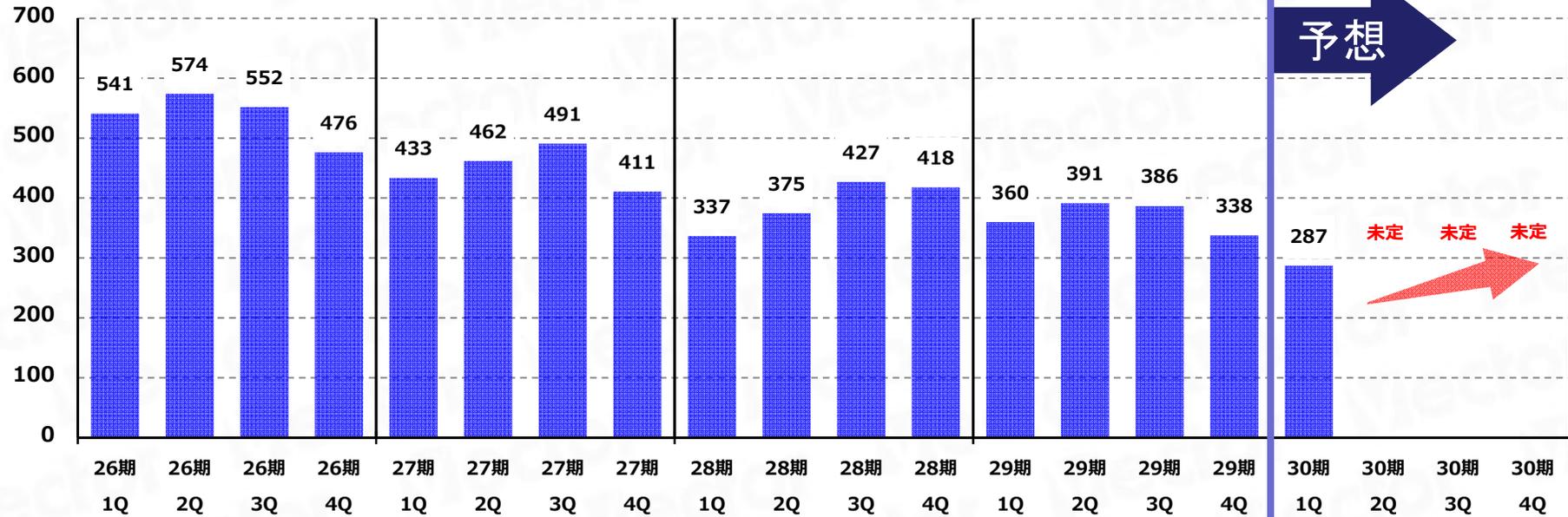
		今期の状況	来期の見通し
オンラインゲーム	PCゲーム	Brゲームは、前期下期に開始したタイトルが好調に推移し、今期の上期業績に貢献したものの、今期の下期に開始したタイトル（オリジナルIPを含む）が不調だったため当初計画を下回る結果となり、前期比割れとなっている。 C/Sの新規ゲームのリリースはなく、今後の予定も今のところ無し。	Brゲームは、オリジナルタイトルにこだわらず、海外の優良ゲームタイトル獲得とローカライズに時間を割いて成功の確度を上げるように注力し、確実に利益を産みだす体制へ。 C/Sの新規ゲームのリリースはなく、今後の予定も今のところ無し。 HTML5ゲームの獲得、運営にも着手し、将来的な技術的転換点に向けた取り組みを行っていく。
	スマホゲーム	オリジナルアプリ「ひめログっ！」を2017年5月にサービスを開始をしたが、計画を大幅に下回ったため上期中に終了。減損損失も発生し、業績に大きな影響を与えた。	オリジナルアプリ開発での失敗を反省し、確実に利益貢献できる海外での実績があるタイトルのライセンス獲得の手法に切り替える。
ソフトウェア販売		PC向けソフト販売市場の縮小傾向は持続しているものの、下げ幅は少なくなりつつある。 法人向け市場は比較的影響を受けにくいいため、後払い決済の導入など法人向けの各種施策を実施してきた。	今期と同様、法人向けの施策を実施していく。 業務提携や新分野への検討など、縮小する売上・利益を補う取組みも継続していく。
サイト広告		サイトPVの減少傾向に大きく影響を受けるものの、掲載単価の改善を継続している。	今期と同様に、サイトPVの減少傾向は抜本的に解消は望めないため、引き続き掲載単価の改善により対処していく。
新規ビジネス		新規分野・新規ビジネスの開発に着手するも、環境の変化による中断もあった。	ソフトバンクグループとの連携を強化し、新規ビジネス創出を継続していく。

- ※ C/Sゲーム :ユーザーPCにインストールして遊べるゲーム（クライアントサーバー型ゲーム）
 Brゲーム :インターネットブラウザ上で遊べるゲーム
 HTML5ゲーム : HTML5技術を使用し、PCやスマホのブラウザ上で遊べるゲーム

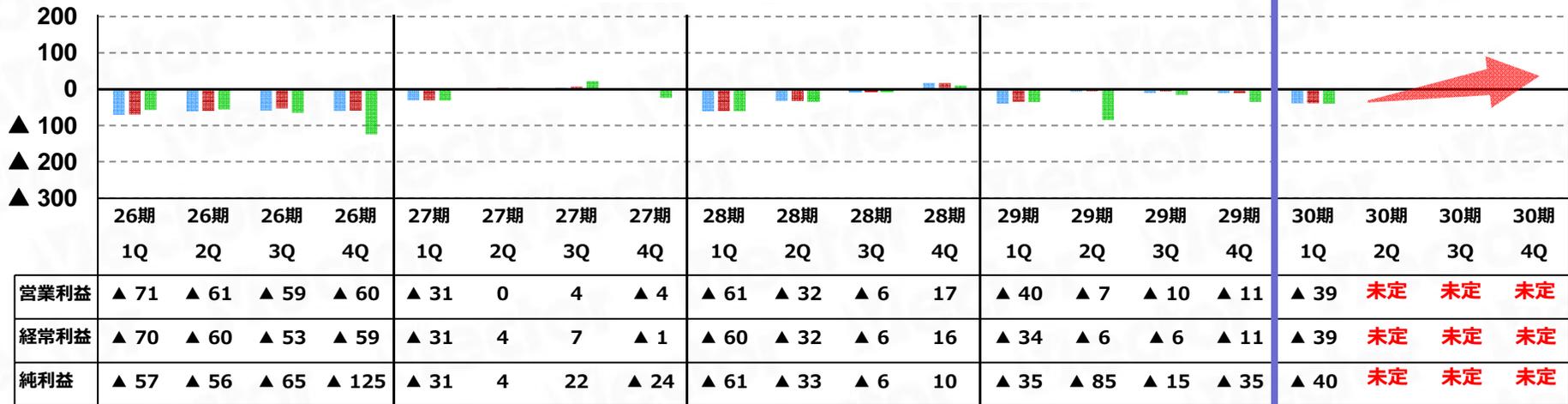
全社 収益・利益推移(予想)



(百万円)



■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 純利益



第30期 サービス開始(4月予定)

B.LEAGUE公認スポーツゲーム 『B.LEAGUE ドリームアリーナ』アプリ

B.LEAGUE = (公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ)



『B.LEAGUE ドリームアリーナ』は、日本プロバスケットボールリーグB.LEAGUE公認のiOS端末およびAndroid端末向けソーシャルスポーツゲームアプリです。ゲーム内では、現在ファーストシーズン熱戦中のB1全18クラブ総勢200名以上の選手が実名で登場し、好きな選手を集め好きなクラブを作り、スマホの中で最高の夢の舞台（ドリームアリーナ）を作ることが出来ます。

<https://dreamarena.vector.co.jp/>

(c)JAPAN PROFESSIONAL BASKETBALL LEAGUE All RIGHTS RESERVED.

(c)Vector Inc. / Planning by TECOTEC INC.

iOS/Android

第30期 サービス開始予定

Vector

クリプトアイランド

輝石の四重奏

PC/スマホ両ブラウザ対応！
パズル航海RPG

クリプト
輝石が導く冒険の海…最果ての秘境目指し、航海の旅へ！

PC/スマホ
両ブラウザ対応

パズル航海RPG

クリプトアイランド

輝石の四重奏

輝石の力を携え、モンスターに占拠された島々を救い出そう。
荒ぶる波を超え、伝説と化した幻の秘境目指し仲間と共に進め！

(c) XULONG Network Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.
(c) Vector Inc. All Rights Reserved.

ティザーサイト <http://ocean.vector.co.jp/>

PC / スマホ

**第30期もオンラインゲーム事業に注力し、
業績の回復に邁進してまいります。**

**また利用者の皆様に安心してご利用頂けるよう
一層の情報セキュリティ対策の強化を図ります。**

**より一層のご支援、ご鞭撻のほど
宜しくお願い申し上げます。**

本説明会及び参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれておりますが、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。